

# くらしの 情報館

ホームページアドレス  
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先  
内=内線番号

◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎②1111/Fax⑦2577

◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎③2111/Fax②2234

◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎④2111/Fax④2409

◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎③42111/Fax③43584

## 募集

### 白河の歴史学びの会

観光ボランティアガイド「ツーリズムガイド白河」による歴史「学びの会」を開催します。お気軽にご参加ください。

- 日時 1月20日(水)／午前7時50分から ※城山公園駐車場(郭内)集合
- 場所 矢吹町、泉崎村方面(泉崎村資料館、ふるさと館、観音山館跡、五本松・奥州街道等)

### あんしんサポートブック説明会

サポートブックの活用方法や書き方についての説明会を開催します。

サポートブックは、障がいのある方の特性や接し方などの情報を書き記した手帳のことです。これをつくることで、医療機関や接する方などが情報を共有できるほか、障がいのある方がいつでも同じ支援を受けることができるようになります。

- 日時 1月21日(木)／午前10時～正午
- 会場 県南保健福祉事務所(郭内)
- 参加料 無料
- 定員 15人 ※先着順
- 申込期限 1月14日(木)まで
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎社会福祉課 内2714

### 第21回中山義秀文学賞 「贈呈式・受賞記念講演会」

第21回中山義秀文学賞の贈呈式と、受賞作「沙羅沙羅越え」の著者、風野真知雄さん

- 参加料 無料
- 定員 25人 ※先着順
- 申込期限 1月15日(金)まで ※詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 (公財)白河観光物産協会 ☎②1147

### 初心者茶道教室

お茶とお菓子のいただき方や、茶会でのあいさつなど一連の動作を体験できます。

- 日時 2月9日・16日・23日、3月1日 火曜日／午前10時～正午
- 会場 翠楽苑(南湖公園内)
- 受講料 3,200円(4回分、入園料等も含む)
- 定員 10人 ※先着順(原則として4回の参加が可能な方)
- 申込開始 1月18日(月)から(電話申込可)
- 翠楽苑 ☎③6888

### 白河准看護学院学生

受験資格 高校卒業(見込みを含む)、または同等の学力を有する方(中学校卒業で

- 日時 2月7日(日)／午後1時30分から
- 会場 白河信用金庫西支店新白信ビル(立石)
- 入場料 無料
- ※演題など、詳しくはお問い合わせください。
- 中山義秀顕彰会事務局(中山義秀記念文学館内) ☎④3614

### 指定管理者の公募

市では、次の施設の指定管理者を募集します。

- 施設名 大信地域市民交流センター(大信増見)
- 募集要項・申請用紙 本庁舎農政課または市ホームページで取得してください。
- 応募方法 「指定管理者指定申請書」に必要事項を記入し、関係書類を添付のうえ、持参または郵送(当日必着)で提出してください。
- 応募期限 1月27日(水)まで ※詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎農政課 内2222

も履修が可能と認められる方を含む) ※年齢・性別不問

- 定員 30人
- 試験科目 国語、数学、作文、面接
- 試験日 2月4日(木)
- 試験会場 白河医師会白河准看護学院(北中川原)
- 受付期間 1月6日(水)～21日(木)(郵送は期間内必着)
- ※募集要項および出願書類の郵送を希望する場合は、送付先の住所・氏名を記入のうえ、140円切手を貼った角2号封筒を同封してお申し込みください。
- 申し込み・問い合わせ先 白河医師会白河准看護学院 〒961-0054 白河市北中川原313 ☎③3701

### パソコン教室

《夜間基礎講座》

- 日時 2月22日(月)～3月28日(月)(3月21日(月)を除く毎週月・水・金曜日)／午後6時30分～8時30分
- 会場 市産業プラザ人材育成センター(中田)
- 受講料 1万800円
- 内容 ワード、エクセルの

### まちかど伝言板

### カンボジア地雷撤去支援

カンボジアでは、今でも地雷や不発弾で、罪のない方が被害を受けています。

(一財)カンボジア地雷撤去キャンペーンでは、一刻も早く被害をなくすため、書き損じハガキ、未使用テレホンカード、未使用切手を集め換金し、地雷撤去団体に寄付しています。

- 皆さんのご支援をお願いします。
- ※ハガキ3枚で1m<sup>2</sup>の地雷原をクリーンにできます。
- 問い合わせ・送付先 同事務局 ☎092-833175 75 / 〒814-0002 福岡市早良区西新1-7-101702

### 新春初笑い寄席

- 日時 1月17日(日)／午後2時から
- 会場 はくしんイベントホール(旭町)
- 出演 三遊亭円左衛門ほか

- 基礎固め
- 定員 20人 ※先着順
- 申込開始 1月20日(水)から
- 受付時間 午前9時～午後5時 ※平日のみ
- 申込方法 受講料を添えて、センター窓口へ直接お申し込みください。
- 同センター ☎③3512

## 案内

### 文化財防火デー

1月26日は、「文化財防火デー」です。貴重な文化財を災害から守るため、市および白河消防署では、地元消防団の協力を得て、防犯訓練を行いますので、ご協力をお願いします。

- なお、当日は、消防署員や消防団員が出勤しますので、火災と間違えないようご注意ください。
- 日時 1月24日(日)／午前9時から
- 会場 (伝)金売吉次兄弟の墓(白坂)
- 文化財課(歴史民俗資料館) ☎⑦2310

- 入場料 500円(75歳以上無料)
- (公財)立教志塾 ☎③1427 / (公社)白河法人会 ☎③2160

### 災害に強いまちづくり講習会

- 日時 1月17日(日)／午前9時～午後3時
- 会場 表郷公民館(表郷番沢)

- 内容 講話、ミニコンサート、炊出し訓練、救急法講習会等 ※炊出し訓練および救急法講習会に参加希望の方は、事前にお申し込みください。
- NPO法人表郷ボランティアネットワーク 藤田 ☎080-5557-7072

### 復興支援無料税務相談会

- 東北税理士会白河支部では、震災や原発事故に関わる税の無料相談会を開催します。
- 日時 1月24日(日)、2月23日(火)／午前10時～午後4時
- 会場 市産業プラザ人材育成センター(中田)
- 東北税理士会白河支部 ☎③3563



# 白河文化交流館の愛称が「コミネス」に決定

今月号では、投票等の結果と工事の状況をお知らせします。

本庁舎文化振興課 内2387

## 《愛称募集と市民投票の結果》

白河文化交流館が末永く愛され、身近で親しみのある施設となるよう愛称を募った結果1,206件の応募があり、その中から最終候補6作品を選考し、市民投票で「コミネス」に決定しました。多数の応募と投票をいただき、ありがとうございました。

今後は、ロゴ・シンボルマークを作成し、パンフレットやチラシなどに幅広く活用していきます。

### 愛称募集

●応募総数 1,206件



### 白河文化交流館愛称選考委員会等による選考

●最終候補数 6作品



### 市民投票

●投票総数 3,032票  
※有効投票数 2,975票

### 受賞結果

賞名	作品名	氏名	備考
最優秀賞	コミネス	菊池忠行さん	得票数746票
優秀賞	ラ・フォルテ	同上	辞退
	小峰城ホール	深谷正二さん	9名の中から抽選で決定
	こみねホール	鈴木奈夏海さん	5名の中から抽選で決定
	コミュニネしらかわ	渡辺彩子さん	
	ラクーザしらかわ	西尾光俊さん	

※優秀賞の「小峰城ホール」および「こみねホール」は、応募者が複数のため、抽選で受賞者を決定しています。



「コミネス」は、白河文化交流館が白河のシンボルである小峰城に隣接した施設であることから小峰城の「コミネ」と、地域社会・共同体を意味する「コミュニティ」をあわせ、白河地域のコミュニティの中心になって欲しいとの願いが込められています。

## 《工事の状況と開館までの流れ》

現在、平成28年秋のオープンに向け、建物の建設工事が進められていて、8月末には完成する予定です。その後、音響・照明設備等の使用方法の確認等を行い開館となります。



▲イメージ図と同じ交差点からの光景



▲りぶらん方面（東側）からの光景



▲子どもたちが仮囲いに描いた絵



## 『おもしろく働く』

白河市長  
鈴木 和夫

あけましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと思います。四海波高し。主要国がイスラム過激派への共同戦線を組んだものの、ロシアとトルコに暗雲が漂う。第一次大戦発端のように、思わぬ方向に行かなければと懸念する。EUもギリシャ問題に加え、難民の受け入れで大揺れ。成長が鈍る中国は、人民の不満をそらすためか、ナシヨナリズムに訴え周囲に緊張が走る。TPPなど大きな圏域での自由な経済活動には、激しい競争が待ち構える。

日本の抱える課題も重い。雇用の確保や子育ての充実、教育費の負担軽減等の少子化対策。団塊世代の高齢化に伴う介護・医療・年金への対応。さらに異常に膨れ上がった国債。幸い超低金利で利払いが抑えられているが、金利が上がったらどうなるのか。戦後のハイパーインフレで、国債が紙くずになった歴史もある。

そして経済は。ここのところ株価は上向きで税収は増えている。でも労働者の賃金や、山すそを形成する中小企業への波及は十分でない。常に時代は変わり、産業構造も変わる。社会から退場する企業もあれば、新しいビジネス市場も生まれる。ここに独自の技術や販売を事業化する「ベンチャー」が出てくる。ベンチャー企業の雄といわれる人を思い出す。

堀場雅夫氏。京都の堀場製作所の創業者で、昨年7月90歳で逝去された。自動車排気ガス測定で世界の8割のシェアを誇る。分析機器の分野で優れた開発・技術力を有し、独特の社風を持つ。

13年前のこと。福島駅西口に経済団体が入ったビルが完成した。起業者支援の役割を担うこともあり、記念講演をお願いすることになった。早速京都に飛んだ。府庁にほど近いホテルでお待ちした。ピタリ時間に見えられた。がっちりした体に大きくいかつい顔。白髪に炯々たる眼光。80歳近くとは思えない精気がみなぎっていた。自らの才覚で道を切り拓いてきた、一流の人の風圧を感じた。

「今まで、目利き委員会をやってきたのや」。目利き？いぶかしげな私に、「見込みのあるベンチャー人を発掘し、世に出す手伝いをしてるのや」。厳しい審査を通ると、一定額まで無担保で低利融資を受けられる。堀場さんが委員長、委員にはワコーや日本電産の社長ら、京都の錚々たる経済人が名を連ねる。人間性、将来性、技術力を試される申請者は、ちぢみあがるほど怖いだらうと思った。

土湯の奥の温泉に宿をとった。同伴の奥様を交えた夕食は楽しかった。強面のお顔がほころび、実にいい表情で、仕事や人生について話された。奥様の話も印象的だった。狭い部屋での新婚生活。休日にも部屋にこもり部品を組み立てる夫。資金の工面。うちの人は研究や開発、モノをつくるのに夢中、とにかく仕事が好きなんです。昔を懐かしむように語る。顔に夢を追う夫の姿が好き、と書いてあった。

堀場さんは京大で、原子物理学者を目指していた。敗戦で断念。企業人を目指したわけではないが、独自の研究をしたくて無線研究所を立ち上げる。日本初の学生ベンチャー。だが事はそううまく運ばない。失敗につぐ失敗。不良品がひとつあっても製品にならないことを痛感。優れた部品づくりを徹底する姿勢が、会社の理念となり今に引き継がれている。

昭和28年株式会社へ。この時、「事業はよく分らんが、若いのが一生懸命取り組んでいるのやから」と、財界人が個人の資金を出してくれた。若手起業者の育成に力を尽くしたのは、この恩に報いようとの気持ちで背景にある。本人の情熱は勿論だが、京都の経営者に将来を見込んでくれた目利きがいたことは幸いだった。

寝ても覚めても開発、試作。でも好きなことは苦にならない。ソニーやホンダの創業者もそうだが、仕事に夢を追い、キラキラ輝く人のまわりには人が集まる。同志的な結びつきができる。自由闊達な雰囲気には、挑戦する心が根づく。自然と人が育ち、企業は強くなる。堀場はいう、「人生80年のうち、最も貴重な40年を使う仕事がある。おもしろおかしくなくて、何のため生きるのか。おもしろいと思えるなら、情熱を持って働く。高い給料をあげても、楽しくなかったら良い仕事はできないし、新しいアイデアも出ない」。

おもしろおかしくは、社是となった。好きな研究に没頭し、新製品を追い続けているうち一流の企業になっていった。傍からは困難に見える道を、おもしろく楽しげに、駆け抜けた快男児がいた。